

2025年3月3日

株式会社百五銀行
BIPROGY 株式会社

百五銀行バンキングアプリをベースとした BIPROGYバンキングアプリが 金沢信用金庫、尼崎信用金庫において採用決定

～百五銀行のノウハウを活用し業務効率化と顧客満足度向上を実現～

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和、以下 百五銀行）と BIPROGY 株式会社（代表取締役社長 齊藤 昇、以下 BIPROGY）は、両社が協業提供するバンキングアプリについて、金沢信用金庫^{※1}（理事長 広岡 克憲 氏）と尼崎信用金庫^{※2}（理事長 作田 誠司 氏）から採用決定を受けました。金沢信用金庫と尼崎信用金庫は、BIPROGY が提供するサービス「#tsumuGO_mobile」をバンキングアプリに採用し、2025年4月から提供開始予定です。

「#tsumuGO_mobile」は、「百五銀行スマホバンキング」アプリをベースとして BIPROGY が開発したサービス提供型バンキングアプリです。フルバンキング機能を実装しており、場所や時間を問わず、いつでもどこでも金融サービスを利用できる環境を実現します。

※1・※2：金沢信用金庫および尼崎信用金庫に対するサービス提供は、株式会社信金西日本ソリューションセンター（SCWEST）との共同スキームにて実現しています。SCWEST は金沢信用金庫、尼崎信用金庫および BIPROGY が共同出資しているシステムサービス会社です。

【背景】

金融業界では顧客接点の多様化が加速しており、対面サービスだけでなく、アプリなどデジタルサービスへの対応が求められています。これを受け金沢信用金庫と尼崎信用金庫では、デジタルサービスにおける新たな価値提供により、利用者の利便性向上、金庫業務の効率化・省力化を目指す DX 戦略を計画しています。「#tsumuGO_mobile」の導入により、場所や時間を問わずいつでもどこでも金融サービスとつながれる環境を提供することで、金沢信用金庫と尼崎信用金庫の DX 戦略推進を目指します。

【期待される効果】

「#tsumuGO_mobile」の導入により、期待される効果は以下の通りです。

1. お客さまの利便性向上および営業店の業務効率化
振込、口座開設、お客さま情報の変更といった更新手続きなどをアプリで完結させることができ、来店せずにさまざまな金融サービスの利用が可能となります。営業店においても業務負担軽減、業務効率化を実現します。
2. 顧客接点向上と営業力強化
デジタルへシフトする顧客接点の強化を目指します。また、取引業務の負担を軽減し、より地域のお客さまに役立つ業務への注力が可能になります。
3. SDGs に向けた取り組みへの貢献
振込などの各種取引のデジタル化を推進することで、環境負荷軽減と経済の持続を支援し、SDGs の目標達成に貢献します。

【百五銀行スマホバンキングの効果】

2019年より稼働の実績があり、利用者数が継続的に増加している「百五銀行スマホバンキング」アプリをベースとしているため、金融機関および地域のお客さまのニーズに合ったサービスの提供が可能です。「百五銀行スマホバンキング」では現在、新規口座開設の約90%がアプリを利用しており、アプリ口座の1ヶ月あたりの利用率は80%超を維持していることから、「#tsumuGO_mobile」でもDX推進の確実な効果が期待できます。

【#tsumuGO_mobile 概要】

「#tsumuGO_mobile」は、百五銀行とBIPROGYが協業提供する金融機関向けバンキングアプリのうち、サービス提供型方式にあたるBIPROGYバンキングアプリであり、「百五銀行スマホバンキング」アプリをベースとしています。

本人確認においては、株式会社Liquidが提供する「LIQUID eKYC」を導入しており、オンラインで本人確認を完了することが可能です。これにより、口座開設やお客さま情報の変更時の時間や手間を大幅に削減し、効率良くお取引が可能になります。

本アプリは、「地域のお客さまと一緒に“紡ぎ”あげるアプリ」をコンセプトに、地域金融機関や地域のお客さまの声をもとに進化を続け、エンドユーザーが「いつでも」「どこでも」「だれでも」「気軽に使える」機能を拡充するとともに、金融機関へデジタル化による新しい営業活動の場を提供し、地域活性化と住みやすい街づくりを支援します。

【LIQUID eKYC 概要】

ネット上での契約やアカウント登録、口座開設時などに必要な身元確認をオンライン完結で行うサービスです。住所変更などの諸届変更、日常的に顧客の取引実態を把握する継続的顧客管理などの手続きもオンライン化します。運転免許証やマイナンバーカードなどの本人確認書類の撮影、もしくはICチップの読み取りを行い、自撮りの顔写真との照合を行う方式や公的個人認証（JPKI / スマホ JPKI）に対応可能です。独自のAI技術、生体認証技術、OCR技術などにより、撮影開始から完了までの離脱率の低さを実現し、累計本人確認件数は6,000万件を突破しています。

以上

■関連リンク：

- ・金沢信用金庫 <https://www.shinkin.co.jp/kanazawa/index.html>
- ・尼崎信用金庫 <https://www.amashin.co.jp/index.html>
- ・株式会社百五銀行 <https://www.hyakugo.co.jp/>
- ・BIPROGY 株式会社 <https://www.biprogy.com/>
- ・株式会社 Liquid <https://liquidinc.asia>
- ・地域金融機関向け BIPROGY バンキングアプリ「#tsumuGO_mobile」
<https://www.biprogy.com/solution/service/tsumugo.html>
- ・百五銀行スマホバンキング https://www.hyakugo.co.jp/benri/sumaho_banking/
- ・LIQUID eKYC <https://liquidinc.asia/liquid-ekyc/>

(公的個人認証に関するページ：<https://liquidinc.asia/jpki/>)

※百五銀行スマホバンキングは、株式会社百五銀行の登録商標です。

※#tsumuGO_mobileは、BIPROGY株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/